

基本情報



【年齢】
32歳
【出身地】
埼玉県所沢市
【転出元】
埼玉県所沢市
【前職】
・狭山市役所
・パラレルワーカー
(配送業・イラスト)
【活動時期】
R5.4~

協力隊に応募したきっかけ

ライフステージの変化の中で、ゆくゆくは自然に溢れたまちで、子どもたちを伸び伸びと育てたいという中で、彼女の実家の近くの東北地方の仕事を探していました。その上で、行政職員をしていた経験から、地域に根付いた仕事、かつ今やっているイラストをまちづくりに活かした働き方をしたいと仕事を探していたところ、洋野町の地域おこし協力隊の存在を知ります。夏と冬の2回訪問し、地域の人の繋がりや食事、ゆったりとした空気感に惹かれ、応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

空き家の改修を行い、町の内外の人の交流拠点を作り、そこをハブとして、広く洋野町に関わってくれる人を増やすことが目標です。

また、洋野町で新たに空き家などの資源を用いて、挑戦してみたい人のサポートなどをイラストを通じて行いたいと考えています。町で自己実現を果たしたい人の支援を人を繋ぐという面と、イラストで形にするという両面から支援できる人として、事業に繋がりたいと考えています。

活動内容

●空き家改修のお手伝いで関係人口創出

空き家となっている民家を改修しつつ、人手がいる作業は「おてつたび」というマッチングプラットフォームで、町外の人たちにDIYを手伝ってもらいつつ、洋野町の観光を体験してもらっています。改修後は交流拠点として、広く利用できる施設にする予定です。



●クラウドファンディングを通じて洋野町をPR

空き家改修に必要な資金調達と洋野町のPRとして、クラウドファンディングを行いました。リターンとしても、洋野町の宿泊割引券や名産品など、洋野町に関するものを設定。8月15日から9月30日までで114名の方にご支援いただき、1,174,500円の調達に成功しました。



●洋野町を知ってもらうイベントの実施

地元である埼玉県の繋がりから、2023年度に狭山市にて洋野町の商品を一定期間置いてもらう「洋野町フェア」を実施しました。埼玉県の事業者と洋野町の事業者を繋ぐ役割を果たしつつ、POPイラストも担当しました。商品は人気につき、予定より大幅に売れ、追加発注も行いました。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス(個人or職場)) ytom.base@gmail.com
(電話番号(個人or職場)) TEL:090-8007-1848

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

(Instagram) https://www.instagram.com/thomp_hirono/?
(CAMPFIRE) <https://camp-fire.jp/projects/view/691649>

